貝山橋　Ａ１橋台補修図（その１）　S=1:20

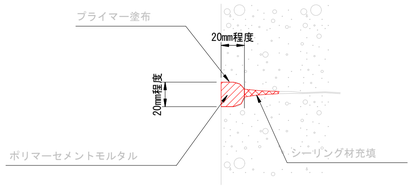
凡　例

損傷の種類	表　示
ひびわれ (w<0.2mm)	
ひびわれ (0.2mm≦w<1.0mm)	0.2
ひびわれ (1.0mm≦w<5.0mm)	1.0
ひびわれ (5.0mm≦w)	5.0
ひびわれ (遊離石化を伴う)	
剥離	
鉄筋露出	

ひびわれ充填工要領図

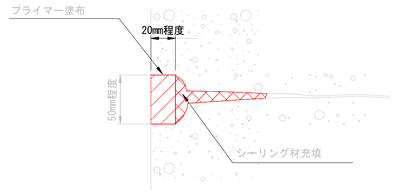
充填工法（A）

（ひびわれ幅　W=1.0mm以上～10.0mm未満）



充填工法（B）

（ひびわれ幅　W=10.0mm以上）



ひびわれ充填工程（案）

準備作業-表面処理

↓

ひびわれ面のＵカット
及び清掃

↓

フライマー塗布

↓

シーリング材充填

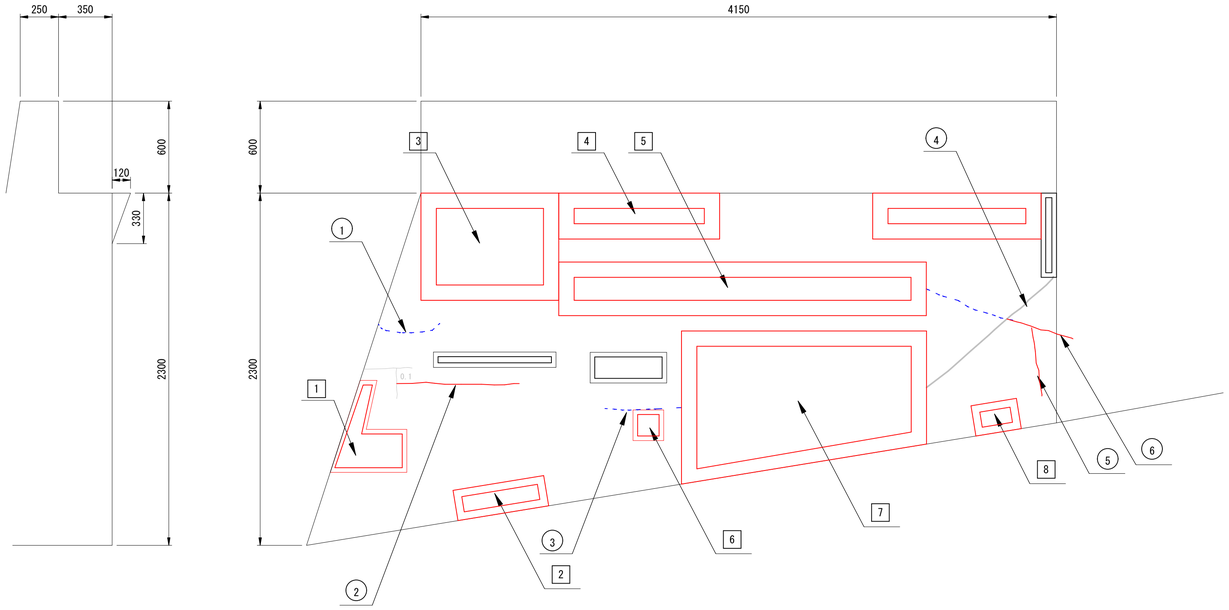
↓

充填剤を充填

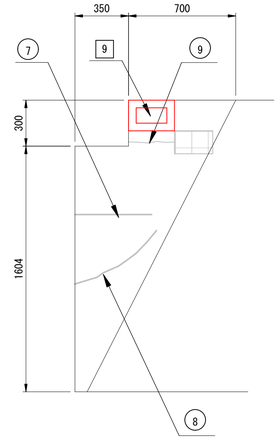
↓

完　　了

正面図



断面修復工程（案）



断面修復する範囲の外周
にカッターを入れる

↓

剥離部のコンクリート
脆弱部をはつる

↓

コンクリート面に
プライマーを塗布

↓

ポリマー系セメントで
修復する

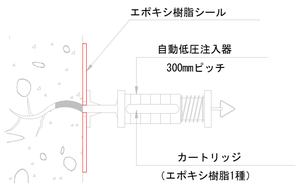
↓

完　　了

ひびわれ注入工要領図

［エポキシ樹脂注入工法］

（ひびわれ幅　W=0.5～1.0mm未満）



ひびわれ注入工程（案）

準備作業-表面処理

↓

注入器具の取付け
及びひびわれシール

↓

注入材を注入

↓

完　　了

ひびわれ数量表　　A1橋台

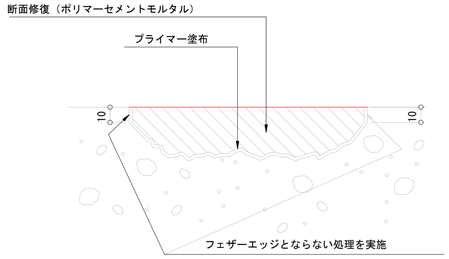
番号	寸法		備考
	幅w(mm)	延長L(m)	
①	0.5	0.5	注入工法
②	1.0	0.8	充填工法(A)
③	0.6	0.6	注入工法
④	20.0	1.1	充填工法(B)
⑤	2.0	0.4	充填工法(A)
⑥	2.0	0.45	充填工法(A)
⑦	15.0	0.5	充填工法(B)
⑧	15.0	0.6	充填工法(B)
⑨	3.0	0.3	充填工法(A)

コンクリート変状箇所　数量表　　A1橋台

番号	長さ(L) (m)	幅(W) (m)	奥行き (m)	備考
1	0.50	0.60	0.03	剥離
2	0.20	0.80	0.06	剥離
3	0.70	0.90	0.02	剥離
4	0.30	1.05	0.08	剥離
5	0.35	2.40	0.04	剥離
6	0.20	0.20	0.02	剥離
7	1.00	1.60	0.15	剥離
8	0.20	0.30	0.02	剥離
9	0.20	0.30	0.03	剥離

断面修復工（左官工法）

（剥離　t=20mm以上）



補修工法一覧

工　法	種　別
ひびわれ注入工	エポキシ樹脂注入材1種
ひびわれ充填工	ポリマーセメントモルタル充填
断面修復工	左官工法（ポリマーセメントモルタル）

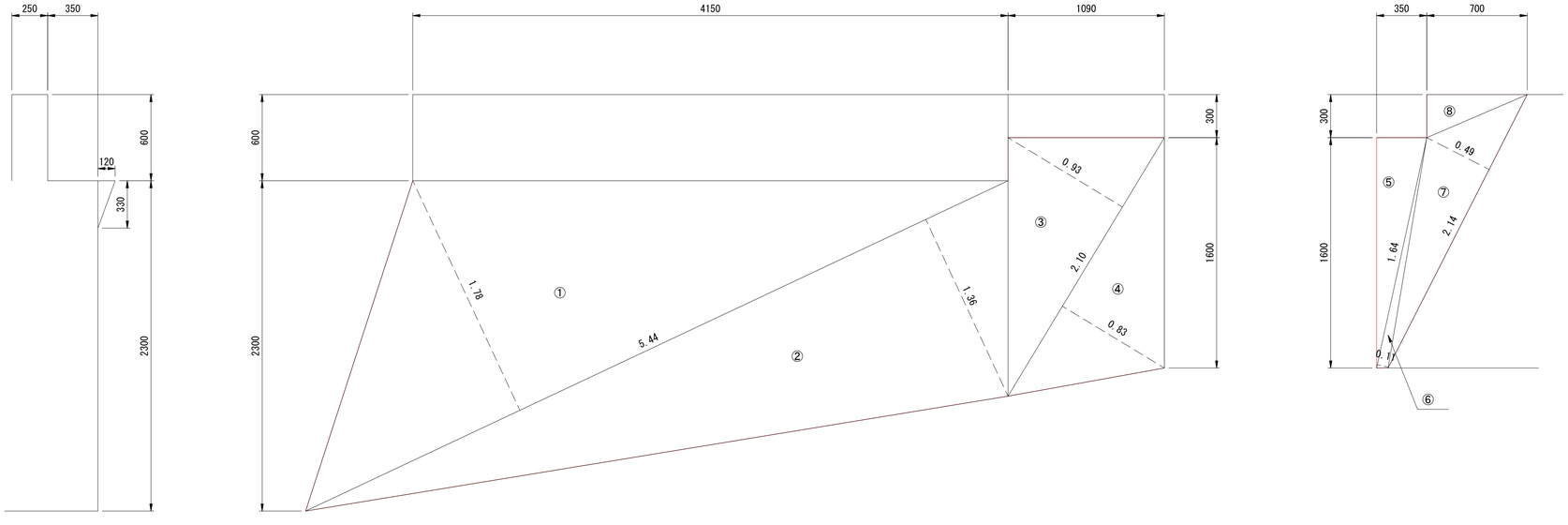
注記）

1. 本図面は、竣工図や既存資料より復元しているため、高精度でないことに留意すること。
2. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
3. 表面の切り込みは補修材の定着に優れるUカットを標準とする。

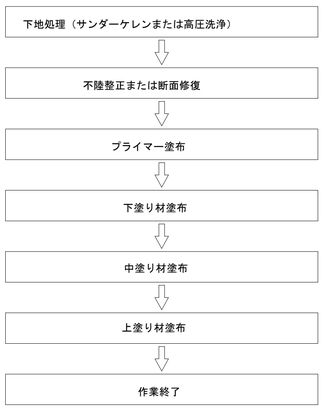
工 事 名	市道元常中組線（中組橋）外 橋梁補修設計業務委託
図 面 名	貝山橋　Ａ１橋台補修図（その１）
作成年月日	令和　　年　　月
縮　　尺	図 示　　図面番号　／
会 社 名	株式会社　エービスコンサルタント
事業者名	庄原市役所　環境建設部　建設課　土木係

貝山橋　Ａ１橋台補修図（その２）　　S=1:20

表面被覆工展開図

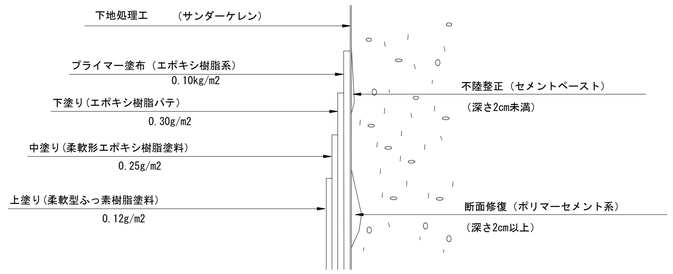


表面被覆工　施工手順フロー



表面被覆工要領図

（はけ、ローラー）



材料表

１橋台当り

区分／項目	規格	単位	数量	備考
表面被覆工	コンクリート塗装用	m2	11.4	

補修工法一覧

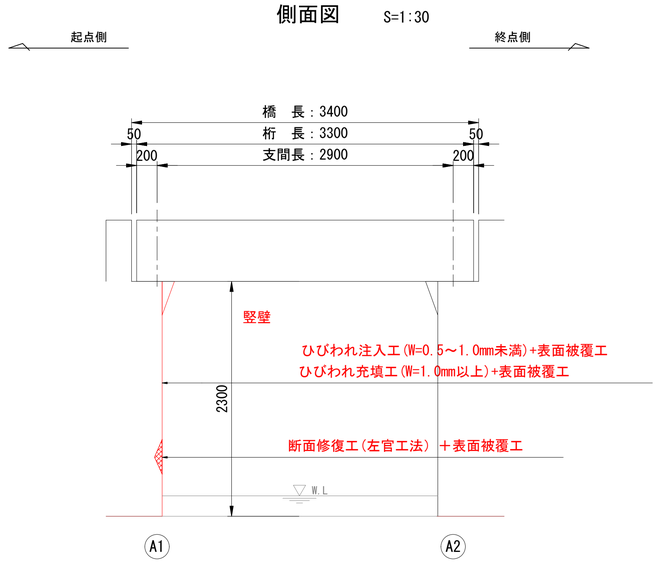
工法	種別
表面被覆工	コンクリート塗装用

注記）
1.本図面は、竣工図や既存資料より復元しているため、高精度でないことに留意すること。
2.施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
3.下地処理（サンダーケレンまたは高圧洗浄）によりコンクリート表面に付着しているレイタンス、
　ほこり等を除去すること。

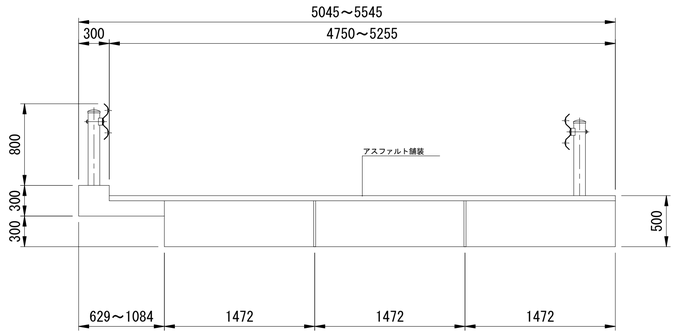
工事名	市道元常中組線（中組橋）外 橋梁補修設計業務委託		
図面名	貝山橋　Ａ１橋台補修図（その２）		
作成年月日	令和　　年　　月		
縮尺	図示	図面番号	／
会社名	株式会社　エーピスコンサルタント		
事業者名	庄原市役所　環境建設部　建設課　土木係		

貝山橋 補修計画一般図

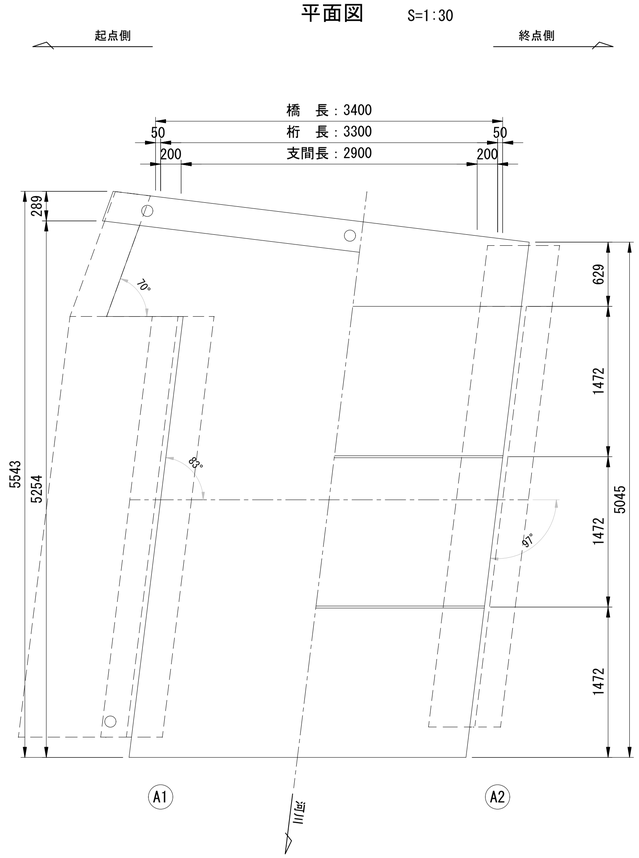
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30



平面図 S=1:30



貝山橋　補修計画

部　位	対象部材	補修工および補修内容
下部工	A1橋台(竪壁)	断面修復工(左官工法：ポリマーセメントモルタル)
		ひびわれ注入工（エポキシ樹脂1種）
		ひびわれ充填工（ポリマーセメントモルタル）
		表面被覆工（コンクリート塗装用）

橋　梁　諸　元	
橋梁名	貝山橋 （かいやまばし）
路線名	王居峠1号線
橋　長	3.4m
桁　長	3.3m
全幅員	5.045～5.545m
有効幅員	4.75～5.255m
上部工形式	RC中実床版橋
下部工形式	橋台：重力式橋台(2基)
活荷重	不明
適用示方書	不明
架設年次	1970年（昭和45年）

注記

1）形状は竣工図面及び、現地計測による。

工事名	市道元常中組線(中組橋）外 橋梁補修設計業務委託		
図面名	貝山橋 補修計画一般図		
作成年月日	令和　　年　　月		
縮　尺	図示	図面番号	/
会社名	株式会社　エービスコンサルタント		
事業者名	庄原市役所 環境建設部 建設課 土木係		